

# 東広島市立福富中学校区 実践報告



福富中学校 公認キャラクター  
「ふくちゃん」



令和4年2月18日(金)

# 2小学校 + 1中学校 → 福富小・中学校へ



東広島市立竹仁小学校



東広島市立久芳小学校



東広島市立福富中学校



東広島市立福富小・中学校

**研究主題**

**地域**

**福富の地域に誇りをもち**

**自分**

**自分の生き方を考える児童・生徒の育成**

**～異学年や地域との協働的な学びを通して～**



福富小・中学校教育目標

夢と志をもち  
今を大切に生きる児童生徒の育成

コンセプト

見つけ かかわり 自分を探究する  
自分を見つめ、地域とかかわり、  
様々な人の生き方を知ることを通して、夢を描くプロジェクト

研究テーマ

福富の地域に誇りをもち、自分の生き方を考える  
児童生徒の育成  
～異学年や地域との協働的な学びを通して～



異学年集団での探究学習  
福富型協働的な学び

小中一貫教育を生かした異学年による学習集団や地域の人々との協働を通して、探究的な学習に取り組む。

福富を選んで住む人々から学ぶ  
アントレプレナーシップ教育

本物にふれる機会を重視し、数多くの起業家との出会いを通して、目標の実現や失敗などから生き方を学ぶ。

ICTの活用  
個別最適な学び

ICTを活用して、自分が調べたさまざまな人の生き方や社会の問題、自己の将来像などをプレゼンテーションする。



**福富小・中学校教育目標**  
夢と志をもち  
今を大切に生きる児童生徒の育成

**コンセプト**  
見つめ かかわり 自分を探究する  
自分を見つめ、地域とかかわり、  
様々な人の生き方を知ることを通して、夢を描くプロジェクト

**研究テーマ**  
福富の自然に誇りもち、自分の生き方を考える  
児童・生徒の育成  
～異学年や地域との協働的な学びを通して～

育成する資質・能力



意見を、相手の目を見て、最後まで聞くことができる。	<b>小1・2年</b> <b>小3・4年</b> <b>小5・6年</b> <b>中1・2年</b> <b>中3年</b>	みんなで考えた課題について、前向きに取り組み、自分の意見をまとめることができる。
他者の意見を聞き、自分の意見との差があった場合でも、その良さを認め、共感することができる。		課題の解決に向けて、見通しをもって計画を定め、まとめることができる。
他者の意見と自分の意見を比較し、その違いから自己の特性を把握することができる。		解答のない複雑な地域の課題について、粘り強く取り組むことができる。
自分のよさを生かしながら、協力して課題の解決に取り組むことができる。		課題解決に向けて必要な情報を、収集・整理し、自分なりの解決策を創ることができる。
自分たずりで能力を伸ばした意見を、相手の目を見て発表し、相手から受け取り、聞き出すよう工夫し、発信することができる。		

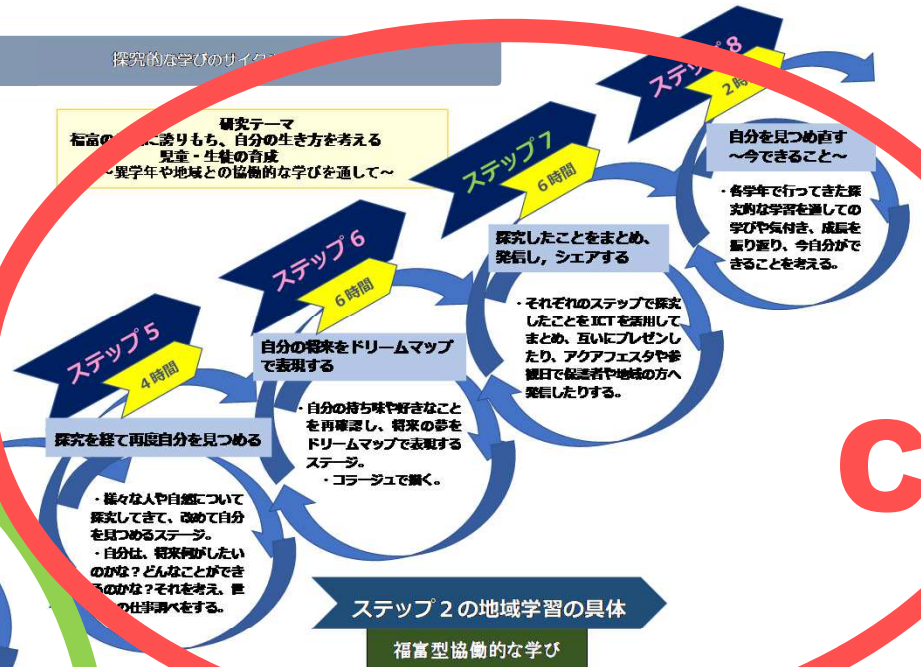
自己の生き方考える力

A



B

C



# 福富小・中学校の取組

- 1 プロジェクトメンバーの発足
- 2 資質・能力の設定
- 3 単元ストーリー作成
- 4 福富型協働的な学び
- 5 導入時指導案の作成
- 6 校内研修の充実



# 1 プロジェクトメンバー(FIT)の構成

管理職

研究推進リーダー

研究担当教員

中学校

研究担当教員

生活科担当教員

小学校

## 2 資質・能力の設定

	協働性	グループ	主体性	
傾聴力	他者の意見を、相手の目を見て、最後まで聞くことができる。	1・2年生	みんなで考えた課題について、前向きに取り組み、自分の意見をまとめることができる。	肯定的思考力
+共感力	他者の意見を聞き、自分の意見との違った場合でも、その良さを認め、共感することができる。	3・4年生	課題解決に必要な情報を、自分の意思で集め、まとめることができる。	+自主的な力
+メタ認知能力	他者の意見と自分の意見を比較し、自分の意見を客観的に捉えながら話し合うことができる。	5・6年生	課題解決に向けて、見通しをもって情報を集め、まとめることができる。	+見通す力
+活用力	自他のよさを生かしながら、協力して課題解決に取り組むことができる。	中1・2年生	解答のない複雑な地域の課題について、粘り強く取り組むことができる。	+粘り強く取り組む力
+発信力	自分たちで協力してまとめた意見を、相手の興味関心を引き出すよう工夫し、発信することができる。	中3年生	課題解決に向けて必要な情報を、収集・精選し、自分なりの解決策を創造することができる。	+主体的な力



# 3 単元ストーリー作成

- 一番下に目指す児童・生徒の姿
- 児童・生徒の思考の流れを設定

【夢の実現プロジェクト f 単元ストーリー】 福富小学校第5・6学年

自分の生き方を考える	地域に誇りをもつ	地域との連携 体験・資料	児童の意識 の流れ
<p>○自分の良さについて見つめ直し、自分自身の未来について考えてみる。</p>	<p>○人口減少という課題から、この町の魅力とは何か改めて直視する。</p> <p>○課題を立て、福富町で夢を実現させている人、魅力ある福富町に貢献している人の思いや生き方に触れる。</p> <p>○福富町以外でも、その土地だからこそ夢を実現させたり、魅力ある町づくりに貢献したりしている人の思いや生き方を知る。</p>	<p>&lt;資料&gt; 福富町の人口推移のデータ 福富町の転入者や転出者に関するデータ</p> <p>&lt;地域との連携&gt; カントリーグレイン (片岡さん)</p> <p>降りテラス (谷川さん)</p> <p>Studio (山口さん)</p> <p>スドウ雑貨店 (周藤さん)</p> <p>シャジャガーデン (中西さん)</p>	<p>・良さを生かして将来○になりたい。でも福富で働くイメージはあまりない。</p> <p>・町から出る人が多くて、人口は減る一方だ。この町でできることや魅力はないのかな。</p> <p>・この町を選んできた人もたくさんいるんだ。なぜだろう。話が聞いてみたい。</p> <p>・この町でもできることはあるし、知らない魅力もあるんだ。こんな人たちがいるんだ。すごい。福富町の良さを広めたい。</p> <p>・福富町以外の人にも地域の人の魅力を伝えるために何をアピールしたらいいかな。</p> <p>・たくさんの人に見てもらったものを見てもらえたら嬉しい。福富町に興味をもってくれたらいいな。</p> <p>・地域の人だけでなく、どんな人も、それぞれいろいろな思いをもち、夢を叶えたり活動したりしているんだ。自分はどんな思いをもって生きていきたいかな。</p>
<p>○興味のある人物について、どのような思いをもって活動しているのか、思いや生き方を調べる。</p> <p>○調べてきた地域の方々と比較し、共通点を見つけていく。</p> <p>○調べてきたことを生かし、どのような思いをもって自分自身や町の未来と向き合うのか考える。</p> <p>○ドリームマップを用いて、自分自身がどのように生きていきたいか未来を描く。</p> <p>○ドリームマップや地域での学習を振り返り、自分の生き方に何をどう生かしていくかまとめる。</p>	<p>○福富町の魅力アピール動画作成に向け、どのような部分を動画にすることで魅力が伝わるのか考える。</p> <p>○各グループで動画編集をし、アピール動画を作成する。</p> <p>○作成した動画を、外部に向けて発信する。</p> <p>・Pに動画を載せる</p> <p>・の駅等で動画を流す</p>		

A

B

C

めざす児童・生徒の姿  
福富町で夢を叶えている人や、福富町の魅力に貢献している人の思いや生き方を知ることで、福富の地域に誇りを持ち、自分の生き方について考えを深めることができる児童

# 3 単元ストーリー作成 A 自分の魅力を知る

☆自分の良いところを書きこんでみよう。いろいろな人から自分の良さを教えてもらおう。

笑顔にしてくれる。

人の気持ちを  
わかって接してくれる

だれにでも  
思いやる人

助けてくれる

積極的に  
話しかけてくれる、教えて  
くれるところ。

気をくばれる。



車や校生にやさしくはなしている所

ほかの人にやさしくすることが出来る

きれいな字で分かりやすく書いている所

積極的に発言する

※家族や近所の人など、いろいろな人に教えてもらった自分の良さ※

- ・すぐきげんが直る
- ・優しい
- ・よく笑う

### 3 単元ストーリー作成 B 地域の魅力を知る

人口減少や**転入・転出**のグラフから福富町の現状を知り、**疑問**や課題をもつ。

**移住者**について情報収集をする。



# 3 単元ストーリー作成

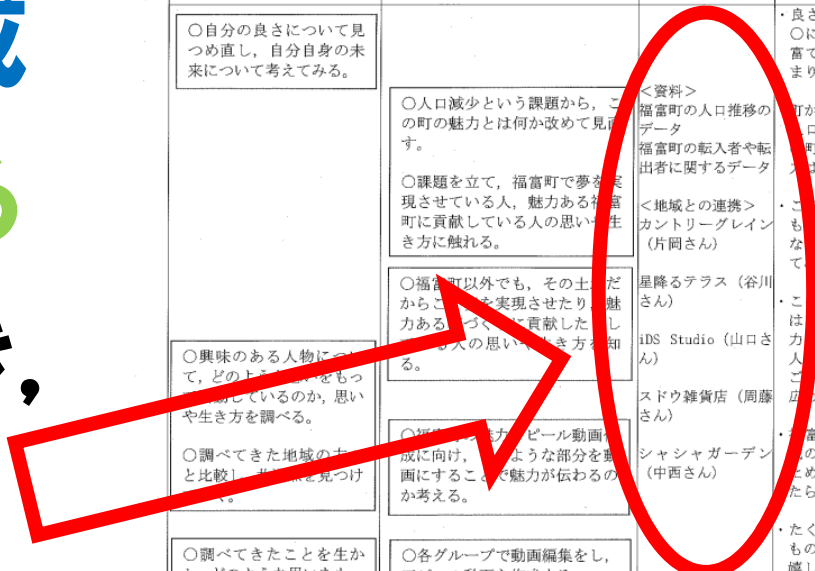
## B 地域の魅力を知る

子ども達の意見を聞き、  
 思いを聞きに行く  
 地域の人達を変更

※学習の流れによっては、この通りで  
 なくてよい。あくまでも予想である。

【夢の実現プロジェクト f 単元ストーリー】 福富小学校第5・6学年

自分の生き方を考える	地域に誇りをもつ	地域との連携 体験・資料	児童の意識 の流れ
<p>○自分の良さについて見つめ直し、自分自身の未来について考えてみる。</p>	<p>○人口減少という課題から、この町の魅力とは何か改めて見直す。</p> <p>○課題を立て、福富町で夢を実現させている人、魅力ある町に貢献している人の思いや生き方に触れる。</p>	<p>&lt;資料&gt;                      福富町の人口推移のデータ                      福富町の転入者や転出者に関するデータ</p> <p>&lt;地域との連携&gt;                      カントリーグレイン (片岡さん)</p> <p>星降るテラス (谷川さん)</p> <p>iDS Studio (山口さん)</p> <p>ストウ雑貨店 (岡藤さん)</p> <p>シャジャガーデン (中西さん)</p>	<p>・良さを生かして将来○                      ○になりたい。でも福富で働くイメージはあまりない。</p> <p>・町から出る人が多くて、人口は減る一方だ。この町でできることや魅力はないのかな。</p> <p>・この町を選んで来た人もたくさんいるんだ。さあ、どうしよう。話聞いてみたい。</p> <p>・この町でもできることはあるし、知らない魅力があるんだ。こんな人たちがいるんだ。すご。福富町の良さを広げたい。</p> <p>・福富町以外の人にも地域の魅力を伝えるために何をアピールしたらいいかな。</p> <p>・たくさんの人に作ったものを見てもらえたら嬉しい。福富町に興味をもってくれたらいいな。</p> <p>・地域の人だけでなく、どんな人も、それぞれいろいろな思いをもち、夢を叶えたり活動したりしているんだ。自分はどうな思いをもって生きていきたいかな。</p>
<p>○興味のある人物について、どのような思いをもっているのか、思いや生き方を調べる。</p> <p>○調べてきた地域の魅力と比較し、自分の思いや生き方を見つめる。</p>	<p>○福富町以外にも、その土地から夢を実現させたり魅力あるづくりに貢献した人々の思いや生き方を知る。</p> <p>○地域の魅力をアピール動画の作成に向け、どのような部分を動画にするかで魅力が伝わるのか考える。</p>	<p>○各グループで動画編集をし、アピール動画を作成する。</p>	
<p>○調べてきたことを生かし、どのような思いをもって自分自身や町の未来と向き合うのか考える。</p>		<p>○作成した動画を、外部に向けて発信する。                      ・HPに動画を載せる                      ・道の駅等で動画を流す 等</p>	
<p>○ドリームマップを用いて、自分自身がどのように生きていきたいか未来を描く。</p>			
<p>○ドリームマップや地域での学習を振り返り、自分の生き方に何をどう生かしていくかまとめる。</p>			



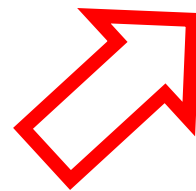
めざす児童・生徒の姿  
 福富町で夢を叶えている人や、福富町の魅力に貢献している人の思いや生き方を知ることで、福富の地域に誇りを持ち、自分の生き方について考えを深めることができる児童

### 3 単元ストーリー作成 B 地域の魅力を知る

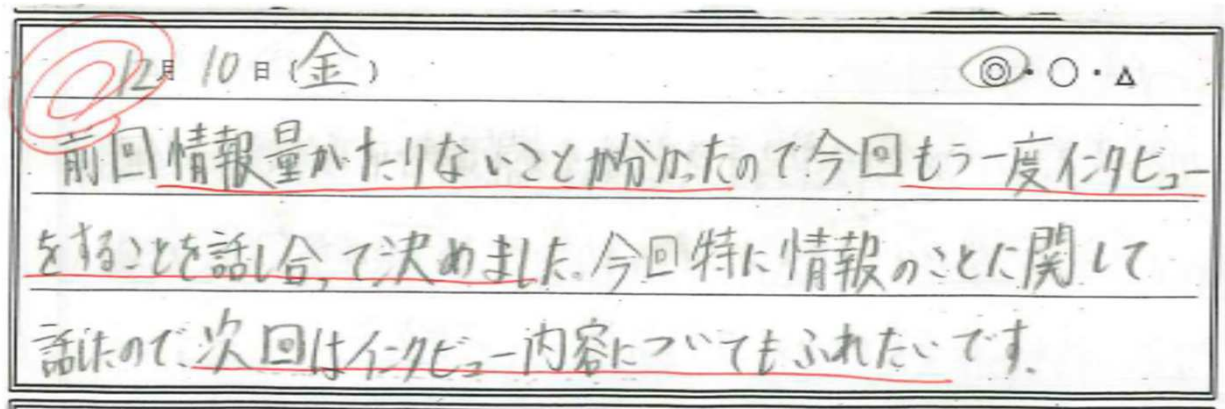
移住者の思いから、福富の魅力について考えを深める。



福富の魅力を発信したい！



もう一度  
おねがいします！



# 3 単元ストーリー作成

## C 自分の夢を描く



# 3 単元ストーリー作成

# C 自分の夢を描く



# 4 福富型協働的な学び

## ①異学年での協働的な学び



## ②地域との協働的な学び

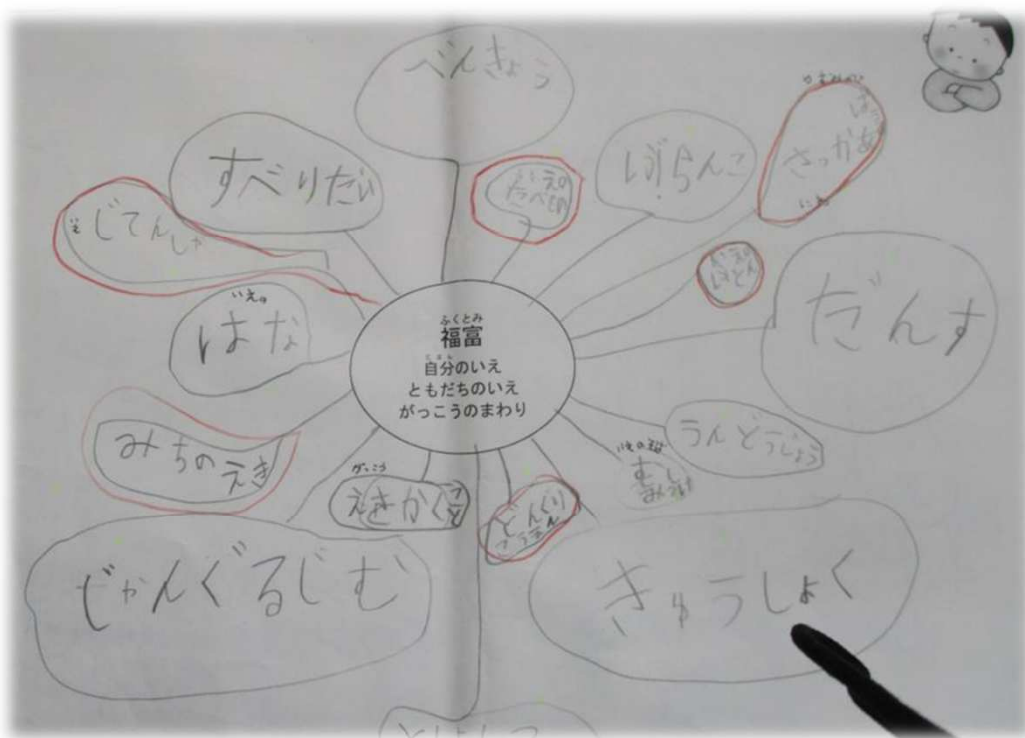




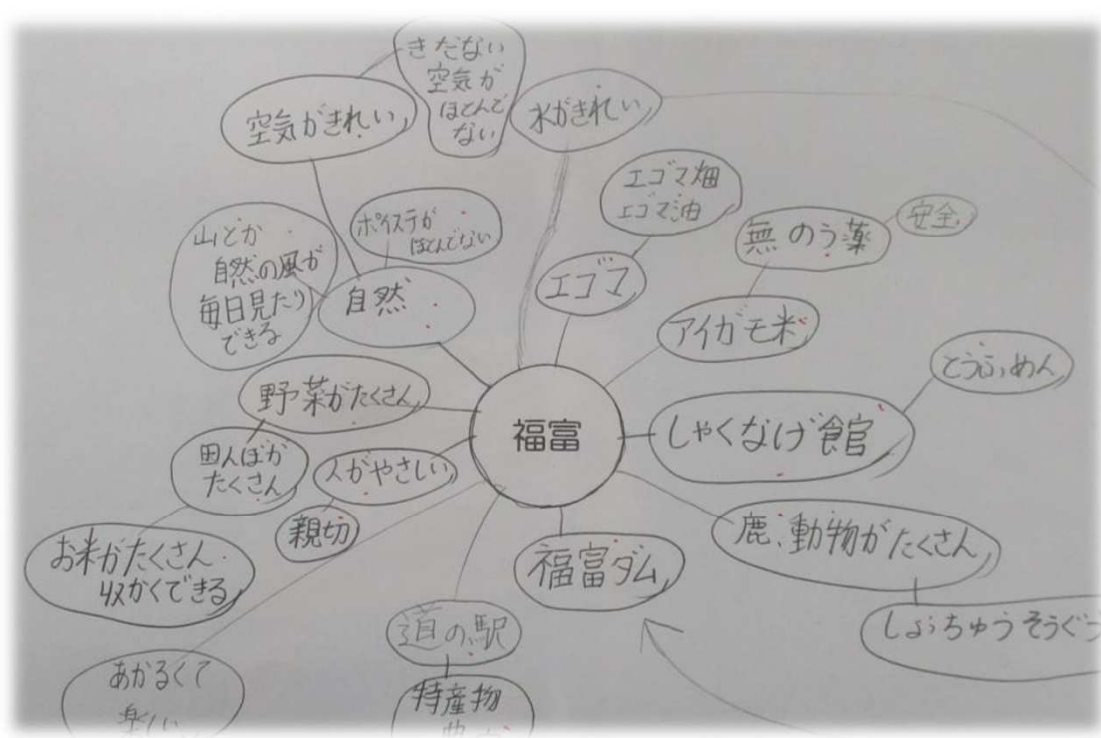
# ①異学年での協働的な学び



## ②地域との協働的な学び



小学校1年生 イメージマップ



中学校1年生 イメージマップ

## ②地域との協働的な学び

小1年生 小2年生	小3年生 小4年生	小5年生 小6年生	中1年生 中2年生	中3年生
学校 道の駅	自然・農業 ・里山	福富で 活躍して いる人	福富の魅力 再発見	福富 提言



# 5 導入時指導案の作成

学級園の大豆，サツマイモが  
動物に食べられた！



手がかり探し



足跡やフンを発見



なぜ，人が生活しているところに？

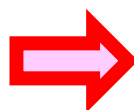
# 5 導入時指導案の作成

9月 15日(水) ◎○○△

自分から獲んで友だちへ えだまめを食いたば  
んにかのしょうじの写真について話し合をしい、  
た、次にはどんなえだまめのひかりがあったか言問  
たいでま 枝豆の枝葉に月を照らして調べる

10月 20日(水) ◎○○△

わたしはあえていゝ木をあえていゝ木に  
する方法が水のきれいさとくえを写真  
をとったり、ノートにまとめたりしてきたい!



10月 15日(金) ◎○○△

さいしょはずっとゆたかじゃないなと思て  
いたけど、考えたおからゆたかじゃないて  
どういことなのかをしらべてみたい!  
ゆたかとは、い?...

さいしょはずっとゆたかじゃない  
なと思っていたけれど、考えてみ  
たらゆたかじゃないってどういこと  
なのかをしらべてみたい。

**主体性：学びへの意欲**

**次の学びへ...**



# ①通信の発行



**学校教育目標** 夢と志をもち、今を大切に生きる児童・生徒の育成

**発行時期** 毎月11日 (金) No.1

## FITS 探究的な学習研究推進通信

### Fukutomi Inquiry Learning Team

#### ○「探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業」に向けて

4月から福富小・中学校がスタートし、あっという間の2ヶ月だったのではないのでしょうか？子供たちにとっても、自分たち教師にとっても初めてのことが多く、手探りの中で活動を行ってきました。コロナ禍のため活動が制限される中で、なかなか小中合同の活動を行うことはできていませんが、職員室での交流は順調に進み、職員の一休感も増してきています。

さて、本校は3年計画で行われる広域の事業「探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業」を受けており、今年度はその1年目にあたります。6月3日(木)には、東広島市教育委員会より花岡指導主事に来校していただき、この事業に向けた理論研修を行いました。この事業の趣旨は「PBL (Project Based Learning) を取り入れ、小・中連携型の生活科・総合的な学習の時間の単元を開発、実践すること」です。そして、その成果を近隣の諸学校に発信して、還元していくことにあります。そのために、まずは**職員が同じ目標(意図)をもって進んでいく**必要があります。花岡指導主事にお話しいただいた内容を、簡単にまとめておきたいと願います。

#### ○求められる資質・能力の変容～劇的に変化する社会 Society5.0～

アメリカ、デューク大学の研究者キャシー・テイビッドソンは、2011年に「今年度、米国の小学校に入学した子どもたちの65%は、**大学卒業時に『今存在しない仕事』に就くだろう。**」という予測を発表しました。具体的な数値はわかりませんが、AIの急速な進歩(自動運転システムや自然言語による対話サービスなど)や、youtuberの登場など、変化の激しい時代になってきていると肌で感じているのではないのでしょうか。

社会の変化に伴い、子供たちに求められる資質・能力は、「**熟慮や意欲がほしい!**」から、「**課題の学習力(先を見通し、学び続ける力)やコミュニケーション力を身につけた即戦力**」に変化しています。それに合わせて、「**教育の役割**」も変化を求められています。

#### ○教育の役割の変化～教師主導の一斉授業からプロジェクト型学習へ～

明確な正解が存在しない社会では、**答えのない問いに対して粘り強く取り組み姿勢、主体的に考えて積極的に議論し、納得解を生み出す力**が求められます。そのため、福富小・中学校では、**プロジェクトの進行を通して、その課題の解決だけでなく、他の場面でも活用することができる汎用的能力の育成を図ることができPBLを軸とした、探究的な学習の単元開発を行っています**と考えています。研究の内容は、次のとおりです。

- ①育成を目指す資質・能力を設定し、単元計画を開発・実践する。
- ②育成を目指す資質・能力を評価するためのルーブリックを開発する。
- ③3年間の研究成果を域外に普及するためのリーフレットを作成する。

#### ○プロジェクト型学習とは～探究的な学習と課題解決学習との違い～

3つとも構成主義(知識は、各々の目的や価値観によって、事象から多様に構成されるという考え方)の学習方法です。違いを以下の表にまとめます。

プロジェクト型学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>一つの解が存在しない発展性のあるものを扱う。</li> <li>課題そのものに焦点が当てられない。</li> <li>実生活、実社会にある問いを扱い、解決策を社会に還元する。</li> </ul>
探究的な学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>自らの探究心に基づく問いを扱う。</li> </ul>
課題解決学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題の解決策を見いだす。</li> <li>課題の設定に始まる探究の過程を明確にする。</li> </ul>

花岡指導主事にを見せていただいた図では、この3つの学習がかなりずれているように描かれていました。しかし実際には、**3つの学習はずれている部分は少なく、ほぼ一致するものだと考えてよい**ようです。ですから、**探究的な学習の在り方を研究するということは、PBLを軸とした研究を行うことと同義である**ということになります。

#### ○まずは生徒の実態把握から～イメージマップの活用～

地域に根差したプロジェクト型学習を実施するために、まずは子供たちがどの程度この地域・福富町について知っているのが、現状を把握しておく必要があります。そのために、「**福富町を中心としたイメージマップを書いてもらいたい**」と考えています。**6月第3週に実施予定**です。ご協力をお願いします。

#### これからの予定

- 6月25日(金) 15:00-16:30  
プロジェクトメンバー (以下FIT)のみ  
東広島市教育委員会 花岡指導主事来校
- 7月5日(月) FITのみ  
第1回研究推進協議会 投票巡回  
広島県義務教育指導課 小坂指導主事来校  
東広島市教育委員会 花岡指導主事来校
- 7月12日(月) 15:00-16:30  
単元のつくり方(全体)
- 8月17日(火) 9:00-16:30  
東広島市教育委員会 花岡指導主事来校
- 9月13日(月) FITのみ  
第2回研究推進協議会  
西部教育事務所 宮田指導主事来校  
東広島市教育委員会 花岡指導主事来校

※FIT 構成員(朝倉教頭、岡、八方、飯垣、木本)

#### 先達の言葉

**準備10年、成功5分。**

ロアル・アムンゼン(南極探検家)  
これから、3年計画の長い研究が始まります。研究発表は1日で終わりますが、それまでの準備は莫大な努力が必要です。なぜなら、プロジェクト型の学習を行うためには、実際に活動を行う前に、教師による裏側の環境づくりが必要だからです。せっかくだから、楽しんで乗り越えていけるような明るい職員集団でありたいですね。

## ②進捗状況の交流



グループ	プロジェクト名	導入を終えて・成果と課題 児童生徒の反応など	今後の予定	他グループと共有したいこと 困っていること
小学校 1・2年生	ふくとみいいね！ おしえたい！	成果 ・子ども園の先生のビデオを見せたことで、相手意識をもたせることができ、意欲喚起もできた。 課題 ・ペアやグループで話し合う練習が必要。 ・新たな疑問を見つけていくことが難しい。	・1年生は3グループ、2年生は4グループに分かれて、それぞれ小学校、道の駅で調べたいことや直接聞きたいことを考え、探検の準備をし、探検に行く予定。	・10月18日以降に、2年生は道の駅、1年生は、小・中学校を探検する予定。小・中学校の先生方にもインタビューさせていただきたいと考えている。
小学校 3・4年生	福富の自然 守り隊	成果 ・学級園の枝豆の犯人を捜す活動を通して、狙い通り福富の自然が豊かではないのかもしれないという意識を持たせることができた。	・賀茂森林組合に協力してもらい、グループにわかれて、福富地域の森の状況や川の状況を調査していく活動に入っていく。	・グループ活動に入る際に人手が足りないの、協力をお願いしたい。
小学校 5・6年生	夢の実現 プロジェクト f	成果 ・人口減少や転入・転出者についてのデータをグラフにして見せることで、疑問や課題をもつことができた。 課題 ・異学年での話し合いの仕方に課題が見えた。	・5つのグループに分かれて、何を聞きたいのか明確にしなが、児童が関心をもっている方々に実際に話を聞く。 ・各グループで聞いたことを共有し、何を魅力として発信していくか考える。	・シャジャガーデン（中西さん）、星降るテラス（谷川さん）、iDS スタジオ（山口さん）、スドウ雑貨店（周藤さん）、カントリーグレイン（片岡さん）の5名に交渉。 ・5グループに対して担任2人しかつけない。
中学校 1・2年生	福富再発見！	成果 ・導入を丁寧に行ったことで、意欲喚起につなげることができた。 課題 ・生徒の反応が読み切れないところがあったので、軌道修正を行った。	・体験型施設、集客型施設、特産品、花、自然（山）、自然（水）の6グループに分かれ、調べたい内容をまとめ、PPの作成をする。 ・関係者への質問事項を精選する。	・10月22日（金）に、実際に各場所を訪問したり、関係者に話を聞いたりする予定。 ・実際に行くことが困難な場所がある。
中学校 3年生	福富提言	成果 ・これまでの学習の振り返りや資料の読み取り等から、様々な立場からの課題解決に対する意欲をもたせることができた。 ・話し合いの時は自分の意見をしっかりともち、活発に意見を交流することができた。	・各自、テーマを設定し、仮説を立てて検証していく過程を、具体的に計画・立案させていく。 ・必要に応じて校外学習を設定する。	・提言する予定の2月は受験と重なるため、時間の確保や生徒のモチベーションも保ちにくい。来年度は早めに取り組み、秋までに提言し終えるようにするとよい。



### ③小中合同授業研究の実施



# 成果と課題

## ○成果

- 1 導入の工夫による課題意識のもたせ方
- 2 地域への思いの高まり
- 3 異学年交流の良さ

## ▽課題

- 1 わかりやすい評価規準の設定
- 2 見通しがもてる小単元の設定

# ○成果

## 1 導入の工夫による課題意識のもたせ方



# ○成果

## 2 地域への思いの高まり



# ○成果

## 3 異学年交流の良さ



## ○成果

### 3 異学年交流の良さ

ぼくが大胆な意見を出しても、6年生のよく考えられた意見を聞いて、合わせながらぼくがプレゼンの構成をつくることができた。うれしかった。（5年生）

話し合いをされていて、意見が堂々巡りで進まなかった。自分のまとめ方が悪かったのかもしれない。このままではみんなが進めないから、次回までにある程度内容を考えておきたい。（6年生）

# ▽課題

## 1 わかりやすい 評価規準の設定

	協働性	グループ	主体性	
傾聴力	他者の意見を、相手の目を見て、最後まで聞くことができる。	1・2年生	みんなで考えた課題について、前向きに取り組み、自分の意見をまとめることができる。	肯定的思考力
+共感力	他者の意見を聞き、自分の意見との違った場合でも、その良さを認め、共感することができる。	3・4年生	課題解決に必要な情報を、自分の意思で集め、まとめることができる。	+自主的な力
+メタ認知能力	他者の意見と自分の意見を比較し、自分の意見を客観的に捉えながら話し合うことができる。	5・6年生	課題解決に向けて、見通しをもって情報を集め、まとめることができる。	+見通す力
+活用力	自他のよさを生かしながら、協力して課題解決に取り組むことができる。	中1・2年生	解答のない複雑な地域の課題について、粘り強く取り組むことができる。	粘り強い取り組み力
+発信力	自分たちで協力してまとめた意見を、相手の興味関心を引き出すよう工夫し、発信することができる。	中3年生	課題解決に向けて必要な情報を、収集・精選し、自分なりの解決策を創造することができる。	+自主的な力

## 2 単元の評価観点・評価規準

評価の観点		評価規準	
		A	B
知識 技能	① 知識	○福富町で活躍している方々の夢を実現させるための努力や地域に対する思いと <u>福富町の魅力とのつながりに</u> 気付いている。	○福富町で活躍している方々の夢を実現させるための努力や地域に対する思いに気付いている。
	② 技能	○地域の方々の夢や地域に対する様々な思いや願いを知るために、インタビューによる調査を相手に応じた方法で実施したり、ウェブサイトや本から情報を結び付けながら効率よく収集したり整理したりしている。	○地域の方々の夢や地域に対する様々な思いや願いを知るために、インタビューによる調査を相手に応じた方法で実施したり、ウェブサイトや本から情報を収集したり整理したりしている。
	③ 探究的な学習の良さの理解	○福富町の魅力に対する認識の高まりは、福富町で活躍している人々の夢と地域に対する <u>思いを探究的に学習してきたこと</u> の成果であると気付いている。	○福富町の魅力に対する認識の高まりは、福富町で活躍している人々を学習してきたことの結果であると気付いている。
思考 判断 表現	① 課題の設定	○昔と現在の人口の比較から、福富町の未来について課題を設定するとともに、 <u>解決に必要な調査方法や内容を明確にしながら</u> 、インタビューや表現方法の計画を立てている。	○昔と現在の人口の比較から、福富町の未来について課題を設定するとともに、自分なりにインタビューや表現方法の計画を立てている。
	② 情報の収集	○課題を解決するために必要な情報を、 <u>目的に応じて効率よく収集</u> することができる。	○課題を解決するために、必要とする情報を収集することができる。
	③ 整理・分析	○地域の方々の思いや願いを比較しながら共通点や相違点を見つけ、 <u>福富町の魅力について多面的・多角的に捉える</u> ことができる。	○地域の方々の思いや願いから共通点や相違点を見つけ、新たな魅力に気付くことができる。
	④ まとめ・表現	○町の魅力発信に向け、表現方法の特徴や目的に合わせて、 <u>より魅力が伝わるよう表現方法の特徴に合わせて</u> 分かりやすくまとめている。	○町の魅力発信に向け、表現方法の特徴や目的に合わせて分かりやすくまとめている。
主体的に学習に取り組む態度	① 自己理解・他者理解	○他者の意見を尊重し、 <u>自分の意見を客観的に捉えながら</u> 話し合うことができる。	○他者の意見を受け入れることができる。
	② 主体性	○課題の解決に向けて、 <u>よりよい解決方法を考えながら見通しをもって活動</u> に取り組み、まとめることができる。	○課題の解決に向けて、見通しをもって活動に取り組み、まとめることができる。
	③ 協働性	○他者の意見と自分の意見を比較し、 <u>自分の意見を客観的に捉えながら</u> 話し合うことができる。	○他者の意見と自分の意見を比較しながら話し合うことができる。
	④ 将来展望・社会参画	○地域の課題の解決にできることを考えながら、 <u>自分事として取り組み、地域や自分の未来に</u> つなげることができる。	○地域の課題の解決に取り組む、地域や自分の未来を考えることができる。

# ▽課題

## 2 見通しがもてる 小単元の設定







東広島市立福富小・中学校 遠景

ご清聴，ありがとうございました。



福富中学校 未公認キャラクター  
「とみちゃん」